

ふくしの森ステーション みなみこまだより

平成29年度
9月号



所在地：上畑202番地（南高麗福祉センター内）
電話：978-9783
メール：station-minamikoma@hannosyakyo.or.jp

地域の活動紹介～会食わかば～

ここでは、コミュニティソーシャルワーカー（以下、「CSW」）が参加している地域の活動を紹介していきます。

今回は平成16年から南高麗地区で活動されている「会食わかば」の紹介です。

会食わかばでは、奇数月に1回、南高麗にお住まいで70歳以上のひとり暮らしの方（日中おひとりになる方含む）をお招きして、お昼の食事会を開いています。（1食200円）

毎回、ボランティアの皆さんが手作りした季節の香りを感じる美味しい料理を楽しみ、食べ終わったら後半はゲストを招いての催し物等を楽しみます。

特にボランティア希望の方を大募集中です。興味のある方は“ふくしの森ステーションみなみこま”までご連絡ください！

参加希望、ボランティア希望どちらも大歓迎！



7月の回にゲストに来ていただいたのは、「加治マジッククラブ」の皆さん！それぞれが練習したマジックを披露してくれました。目の前で起こる不思議な出来事に拍手喝采のひと時でした♪

CSW から一言



今回で「ふくしの森ステーションみなみこまだより」も2回目の発行となりました。

このおたよりは、「みなみこまふくしセンターほけっとだより」と一枚の紙と一緒に印刷しています。ちょうどこのページの裏面に「ふくしの森ステーションみなみこまだより」の続きがありますので、そちらもぜひお見逃しなく！

追伸：このおたよりも「ほけっとだより」のような親しみの持てる愛称が欲しいと思っています。もしも素敵なアイデアが思いついた方は、ぜひCSWまで教えてください♪ご連絡お待ちしております！（梅木）

ご存じですか？～社協の移送サービスカー貸出事業～

このコーナーでは、連載形式で社協が実施している福祉サービスを紹介していきます。今回は、疾病や障害などにより外出困難な方が地域に出かけ、豊かな在宅生活を送ることができる移送サービスカーの貸出事業を紹介します！

《対 象》市内にお住まいで、次のいずれかに該当する方

- ①疾病や障害などにより、移動する際に車椅子またはストレッチャーを使用する必要があり、公共交通機関の利用が困難な方
- ②寝たきり又はそれに準じた状態にある方

《利用料》無料（有料道路料金、有料駐車場料金等の実費のみ自己負担）

《申 請》事前の登録申請及び利用申請が必要です。登録にあたっては、訪問・審査がありますので、時間がかかります。余裕を持ってご相談ください。

車いすやストレッチャーに乗ったまま、リフト等で乗ることができる福祉車両です。写真の2台を貸し出しています。

移送サービスカーとは？

【きらめき(レジアスエース)】



車いす 2台
ストレッチャー1台

【こじか(ハイゼット)】



車いす 1台

運転手を確保することが困難な方には運転手の派遣も行っています。運転手の派遣を希望する場合には様々な条件があります。

詳細は、「ふくしの森ステーションみなみこま」までお気軽にお問合せください。

今年もやってきました！～赤い羽根共同募金～



10月～3月は、毎年おなじみの“赤い羽根共同募金”の運動期間です。

10月になると駅前や、お勤め先、学校などで募金のご協力をお願いさせていただきます。

飯能市内でご協力いただいた募金は約50%を市内の学校での福祉教育、“地域の居場所”ふれあいいきいきサロン等の財源として活用しています。（残りの約50%は県内の福祉施設等に配分されています。）皆さんの暖かいご協力をお願いいたします。



一定額以上の募金にご協力いただいた方には写真のようなバッジ等をお渡しすることもできます。



学校と社協とが協働して行う“福祉教育”の様子。「ふくしってなんだろう？」というお話や、高齢者施設での交流等を通じて、子どもたちの“思いやりの心”を育みます。

次回の“ふくしの森ステーションみなみこまだより”は11月1日に発行します。
自治会の皆様、配布にご協力いただきありがとうございます。